



—いのち、暮らし、平和が大事！—  
日本共産党京都市議会議員

# 山本 陽子

活動ニュース



VOL.92  
2022年5月1日号

〈連絡先〉  
日本共産党  
山科区生活相談所  
山科区西野大手先 8-8  
☎ 595-8342

## 山科の公共交通の充実へ！ 小金塚地域循環ボランティアバスは「つなぎ」です！

あくまで

4月21日第一回まちづくり委員会で、小金塚地域循環ボランティアバスの運行について質疑。数日前に小金塚にお邪魔して、役員さんやボランティアさんにもお話をお伺いしました。私も乗せていただきましたが、大きな車なので安全運転も大変。バスの乗り継ぎを終えると、すぐにまた出発です。その時は、運転手も介助者も女性の方でしたが、地域あげて総勢78人のボランティア（内33人が運転手他は介助や事務担当）、利用者登録は289人と、地域の方のひとかたならぬ思いを感じます。けれども、いつまで続けられるか不安があると言われます。ボランティアではなく公共交通としてバスが復活するまでの「つなぎ」と、頑張っておられます。

質疑では京都市に対して、「ボランティアバスの運行と同時進行で、あるべき公共交通の実現を議論すべき」と求めました。担当部長は「支援しながら、山科地域公共交通会議で議論していく」と答弁。…よし！これで良かったとは言ってもらえない。引き続き皆さんの思いと共に、山科区全域の公共交通の充実へ声を上げて行きます！



を軍の命令で三発目を撃って殺すなど、実際に飼育員さんの話をもとに書かれました。紙芝居の絵は京都市の美術の先生が書いたそうです。一度この紙芝居を京都市動物園で上演したことがきっかけで、去年は動物園の主催で紙芝居が行われたそうです。動物も人も無残に命を奪われるのが戦争だと改めて思います。「戦争は外交（政治）の失敗」です。戦争させない、憲法9条にもとづく平和の外交の努力が必要です。

## 「山科戦争展」久々に開催

毎年、旧三条通りの穴地蔵の夏祭りに開催されていた戦争展。コロナ禍でお休みになっていたのが、久々の開催です。ロシアのウクライナ侵略が続く情勢の下で、大切な企画となりました。私は午前中の企画に参加。上野動物園の象の話は「かわいそうなぞう」で絵本にもなっていますが、京都市動物園も同じように悲しい事実があったことを紙芝居で知りました。物資が乏しくなる戦争末期には家庭からお茶殻を集めて動物のえさにしていたことや、軍部の命令で動物を殺すことになり、朝に最後の肉の御馳走を食べさせた後に白熊を殺したと、銃で二発撃たれても翌日まで生きている赤熊



## 三条通り（御陵駅前）の歩道改善

歩道の植樹の根上がりでタイルが盛り上がり歩いていて危ない」と声をいただき、土木事務所をお願いしていました。予算がつくのに1年かかりましたが、ありがとうございました。



ヨーコの

## ママチャリ子育て日記

### 全国学力学習状況調査Ⅱテストやん

小学校六年生と中学校三年生を対象に、国が行う全国学力学習状況調査。

小六の息子君は、朝起きるなりごねまくりです。仰向けになって「学校いかへん！」とジタバタ。「期末テストでも一日一つか二つやのに、一日に四科目のテストや！それも一科目一〇ページの問題にするかー強制なんてアリかー！……ごもつともなゴネぶりです。挙句の果てに「右手骨折しよか」と言い始めるし。「適当にやればいいし、一〇点でもいいし」と返しな

らひととおり聞いていたのですが、なんとか気持ちを立て直し、自分で準備して学校に行きました（成長！）。帰って来ると「アンケートもあったから、勉強は、嫌い、嫌い、で連発しといた」と、思いの丈を記せて少し気が済んだようでした。

勉強苦手の子どもが勉強を好きになる教育をしているか、学校教育のあり方を調査していただきたいものです。先生を増やして、子どもに向き合える教育にしないといけませんね。

